



「DV防止分野」の目標と取組

【目標】

DVの正しい理解と気づきの促進

【取組】

- ・DV防止のための情報提供及び啓発
- ・相談員の資質向上

【目標】

若年者に対する予防啓発の充実

【取組】

- ・DV防止のための情報提供及び啓発（生徒・学生向け）（10～20歳代の社会人向け）
- ・若者による若者のための暴力未然防止活動

「女性に対する暴力をなくす運動」 期間：11月12日～25日

毎年11月12日から25日の2週間は、「女性に対する暴力をなくす運動」期間です。鹿兒島市でも、女性への暴力をなくすための取組を重点的に行っています。近年はコロナ禍の影響もあり、市の相談窓口などへのDVに関する相談件数も増加しています。今いちど、DVについて考えてみましょう。



《講演会》

日時：11月18日（土）14:00～15:30

場所：サンエールかごしま5階 多目的フロア

演題：「対等な夫婦関係のために
～モヤモヤ・ピクピクしていませんか～」

講師：千野 洋見さん（公認心理師・精神保健福祉士）

家庭内でのモラハラにおける被害者・加害者の心理や、対等な夫婦関係を築くためのポイントについてお話しいただきます。

申し込み期限：11月7日（火）

期限を過ぎても定員に達するまで受け付けますのでお問い合わせください。

申し込み
はこちら

参加無料

託児無料

《パープルリボン街頭キャンペーン》

11月12日（日）
にイオンモール鹿兒島にて実施します。



《ライトアップ》



女性に対する暴力根絶のシンボルであるパープルリボンにちなんで、かごしま水族館を紫色にライトアップします。

DV防止のための情報提供・啓発

◆DVって？◆

DVは、夫婦や恋人など親密な関係にある、又はあった者から振られる暴力のことです。婚姻関係のない恋人同士の場合は「デートDV」といいます。

◆なぜDVはおきるの？◆

DVは、相手を支配し、コントロールしようとするための態度です。相手のことを対等に見ていなかったり、愛情や理由があれば暴力も許されると考えていることなどが原因です。

◆どんな暴力のこと？◆

殴る・蹴るだけでなく、怒鳴る・無視する、生活費を渡さない、性行為を強要する、SNS上に悪口を書き込む、スマートフォンをチェックする、などいろいろな種類があります。

◆どうしたらDVを防げるの？◆

暴力を振るわれてよい人なんていません。人はみな違いがあることを認め、自分自身を大切にすると同じように、相手のことを尊重し、気持ちを伝えあうことが暴力のない関係を築く第一歩です。

カードサイズのDVリーフレット

- ・市役所
- ・学校（高校以上）
- ・公民館
- ・銀行
- ・医療機関
- ・商業施設

等で配布中!!



夫婦間・恋人間でのトラブルにお困りの方は、お気軽にサンエールかごしま相談室（配偶者暴力相談支援センター）へご相談ください。

TEL：813-0853
FAX：813-0937

